

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成30年11月27日(地域版第9号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 11月1日の171利用訓練、ご参加いただけましたか。 ◆◆

本当に大震災がこの葉山町も含めて起こったとき、「171災害伝言ダイヤル」の訓練やっておけば良かったと思うのは、残念です。南郷中では、年度内にあと1度は、利用訓練を行う予定です。さて、今回聞いていただいた「伝言」の内容は、南郷中学校としての生徒の安否情報と、南郷中避難所運営委員会の「配給に係る情報」でした。

安否情報は、171の本来的な役割ともいえますが、ご自宅の電話番号を使えば、ご家族間の安否が、輻輳(ふくそう)という電話が混雑してつながらない状況でも、安否を確認することが出来ます。家族の安全が確認できればたとえ離れていても大きな心の安定につながるものです。

避難所運営委員会として発信した「配給に関する情報」については、実は日本中を見ても、葉山町だけで試されている171災害伝言ダイヤルの新たな活用方法です。実際に大震災に襲われても、家が残った多くの方々は、自宅で避難生活を送ることになります。(避難所で寝泊まりするのは家が倒壊したりして、住める状況でなくなった方々が中心です。)在宅避難している方々が、どうしても手に入れたい情報が、配給情報ではないでしょうか。「給水車はいつ来るの?」「今、誰に対して配給食料が配られているの?」「避難所に衣服やおむつ等届いていないの?」などが知りたい場合、この南郷中に来るしか手段はないのでしょうか?



発災直後は無理だとしても、171は、発災翌日等には開設されている可能性が高いです。だからこそ、避難所に支援物資は、震災発生直後3日間は届かないことになっているそうですが、支援が始まればその情報を知らせることが出来ると考えて、この訓練に取り組み始めたのです。

学校はいくつかの電話番号を持っています。慣れてくれば、本番同様、電話番号に割り付けた番号を指定する訓練まで出来ると考えているのです。下に例を紹介します。

- 例) 046-875-9494 (学校代表番号) → 生徒等の安否情報
- 046-875-9495 (2回線目番号) → 避難所 食料・給水に係る配給情報
- 046-876-1600 (3回線目番号) → 避難所 支援物資に係る情報

尚、先日の171への情報登録時、最初の情報登録に失敗してしまったのですが、その情報も登録されてしまいます。30秒という短い時間での登録には、「慣れる」という要素が大変重要なことが分かります。是非みなさまも活用して、普段から慣れるようにしてください。南郷中の訓練日を待たずとも、前回お伝えしたとおり、NTT東日本は、毎月1日と15日、「171」体験出来るようにしてくださっています。是非ご家族で習熟してください。

◆◆ 生徒の活躍秋バージョンの続報です。 ◆◆

- ・10月13日 逗葉地区野球大会
逗葉合同チーム(南郷・久木・沼間中) 優勝 横須賀ブロック大会に進出
(2年C組)が最優秀選手賞
- 10月10日 横須賀ブロック大会では大津中に敗退 ブロック3位で終了
- ・10月13日 県中学校駅伝大会逗葉地区予選大会
南郷中学校女子チーム 優勝
南郷中学校男子チーム 優勝 男女両チーム優勝での県大会出場は5年ぶり
- 10月10日 県駅伝大会 女子30位/59校中 男子18位/59校中 3区区間賞
- ・10月14日 吹奏楽部定期演奏会 素敵な定演でした。
- 11月3日 アンサンブル大会 サキソフォン5重奏銅賞 フォスターの響きが心地よかった!
- ・10月28日 横須賀ブロック中学校新人大会バレーボール女子
準優勝 南郷中学校 県大会に進出決定
- ・中学生人権作文コンテスト横須賀人権擁護委員協議会入賞(銅賞)
3年A組 さん 「校則から見えること」
3年C組 さん 「思いやりと言葉の必要性」
葉山町人権擁護委員会入賞(奨励賞)
3年A組 さん 「奪わずに待つ」

◆◆ 学校へ行こう週間に「土曜参観&マラソン大会」も行われました。 ◆◆

種別	25日(木)	26日(金)	27日(土)	計
保護者		7	116	123
小学校保護者	1		5	6
計	1	7	121	129

学校へ行こう週間の来校状況は左の表の通りです。ご夫婦等で参観されてもチェック欄は1箇所なので、来校実数は総計200名前後とっております。授業参観やマラソン大会の応援、豚汁の調理等に多数ご来校いただきました。さて、当日寄せられた授業の感想をご紹介します。

※「のびのび楽しそう」「なごやかな雰囲気」「集中してた」等重複する内容はカットしています。

「鎌倉時代から室町時代の移り変わりがわかりやすく解説されて、理解しやすかった。」
 「自分の旅行に行きたい場所を宿題として、担当別に分けて拍手も含めて全員がしっかりアイコンタクトして発表されて非常に良かった。」

「少し緊張しているのかあまり積極的に発言ができない印象でした。」
 「英語のスピーチの授業は活発に楽しんで臨んでいるようでした。1人ずつのスピーチは緊張しているようでしたが、人前で話すことに慣れるのにも良い取り組みだと思いました。」

「落ち着いていた。早く終わった生徒が、他の生徒を教えていて、学びがお互い深めあって良いと思った。」

「先生と生徒がとても良い関係でいる姿が見れて、雰囲気が良い授業でした。授業内容もわかりやすく、生徒も理解しやすいと感じました。」

「徳政令につなげる話の展開は面白かったです。」
 「なごんだ雰囲気で授業している様子が伺えました。誰かを指名して答えさせるのではなく、自然に自主的に数人が答えを言い合える所がよかったです。」

「皆静かに真面目に受けている好印象を受けました。」
 「先生の声がよく通り聞きやすかったです。授業の合間に話し事も生徒が楽しく聞いていて感じがよかったです。」

「先生の進め方がテンポ良く、生徒たちを引きつけている様子が感じました。見ている自分たちも楽しく時間を忘れて黒板を見ていました。」

「保護者の方が少なく驚いています。教諭の指導も優しく、生徒さんものびのびと授業を行っていた感じがありました。」
 「とても楽しい授業をして下さっていました。ありがとうございます。」
 「そよかぜさんの様子が見られず残念でしたが、やむを得ないですね。」 etc.

授業の雰囲気伝わりますでしょうか？
 挨拶が以前ほど活発じゃなくなったという2名の方からのご指摘もありましたが、身だしなみや挨拶については高評価でした。

一方、天候が心配されたマラソン大会も水はけが良く、無事実施できました。

女子の部は1年生女子のワンツーフィニッシュ。

男子の部では、大会新記録も出ました。

参加者全員が完走し、けが無く終了することが出来ました。その後は、保護者の方々が作ってくださったおいしい豚汁で生徒達は元気に笑顔になっていました。

学校へ行こう週間は、地域の方々も南郷中学校の授業を見学できる期間です。南郷中学校は、地域に開かれた学校づくりに取り組んでおります。今回小学校の保護者の方が6家族来校されましたが、その他の地域のみなさまも、是非来年のこの時期ご来校いただければと願います。



◆◆ 地域の方々にお世話になりました。心より御礼申し上げます。 ◆◆

11月中旬には、2学年の職業体験学習、1学年の地域ふれあいの会を実施させて頂きました。これは地域のみなさまのご協力なしでは到底なしえない行事です。

職場体験では、働くことを実体験することで、生き方・進路を考えるきっかけを頂いたり、地域の方とのふれあいを通し、地域社会の一員としての自覚を持つことが出来ました。2学年にとって大変貴重な体験とすることが出来ました。その成果については来年の文化祭で報告発表が行われます。地域ふれあいの会では、町内会・自治会の方々の手厚いご協力を頂き、1学年が地域の良さや課題に気がつく良いきっかけを頂きました。生徒・担当教職員を代表して改めて感謝申し上げます。

南郷中学校のFGC活動については、その手法・内容等を継承しつつも、総合的な学習の時間として、より探究的な視点を加えた改善が図れないか、さらに模索してみたいと考えています。